

パートナーイベント

第48回湯布院映画祭



会 期：2023年8月24日（木）～27日（日）
会 場：ゆふいんラックホール
主 催：湯布院映画祭実行委員会
後 援：由布市／由布市商工会／大分合同新聞社／NHK大分放送局／OBS大分放送／TOSテレビ大分等
対 象：全国の映画ファン
公式サイト URL：<http://www.oct-net.ne.jp/yufuin-c/>

総来場者数（参加数）：延べ2,300人
内訳：（国内入場者数（参加数）：延べ2,300人 海外入場者数（参加数）： 人）

■開催内容

「映画祭、部活やるってよ」と題して、青春映画の特集上映を行った。加山雄三「若大将シリーズ」の原型と言われる戦前の学園映画から、最近の『桐島、部活やめるってよ』や『アルプススタンドのはしの方』など昭和から令和に至るまで数多くの青春部活映画が製作されているが、その中から幅広い時代の映画を上映した。その上映作品を中心に「青春像の変化」や「普遍的な青春の輝き」についてシンポジウムで活発な議論を行った。特集Ⅰでは、現在進行形で格闘する監督と若い演者を招きシンポジウムを開催した。10代20代の空気感を活写するに至った「現場の格闘」を紐解き、特集Ⅱでは、かつて青春映画のアイコンとされた役者や監督を招き、日本映画がどのように青春を描いてきたかその変遷を語り合った。

■2023年度の新規取り組みとその成果・特色など

今年は、入場制限もなく、4年振りにパーティーを含め通常開催の映画祭となったが、大分県、九州を含め全国各地から多くの方が参加した。秋以降に公開される新作を3作品上映し、俳優を含め多くの製作者に参加していただいたことで、初めて参加する映画ファンも多く、新たな映画ファンを発掘することが出来た。また、幻の傑作と言われていた『片足のエース』を上映したことで、当時製作を担当した90歳を超える方が参加するなど世代を超える映画祭が実施できた。



パーティー風景



『17歳は止まらない』舞台挨拶



『アルプススタンドのはしの方』シンポジウム



『神田川のふたり』シンポジウム



『福田村事件』シンポジウム



『花腐し』シンポジウム